

ありがとう かみさま



文・景山あゆ子 絵・田中樹子

ありがとう かみさま

文・景山あき子 絵・国中恒子



おおきな こえで
「けいけいこう」
にわとりさんは
げんき いっぱいね。

「おはよう
さあ おきて」と
みんなに しらせるのが
はくたちの しごと。
かみさまが そう きめて
くださったんだね。





まっしみな おようふくの
ゆりさん
はなよめさんみたい。
そんなに きれいに
して くださるのは だね。

それはね
やさしい かみさまよ。
おひさまや あめや
すずしい かぜを
おくって くださるの。



きれいな ぼんぼん

とびして

とびきもっしるの

なれが

ちびろつと したさ

「だめよ、ちくっ」と

おしえるように

かみさまが

くだまったの。





あのね
「おいしー みつを
ありがとう
「ききょうなな」って
いってね。」



ちようちようさん
おはなと
どんな おはなし
してるの？





ありがとうございます ありがとうございます
お好きな にもつ もつて
どこへ いくの？
ふゆに なったら
たべものが なく なるって
かみさまが おしえて
くださったから
たべものを
はこんで いるんだよ。



おきかなさんは
いつもみずのなかね。

そよ、こいね

かみさまがほくらに
くださったせかい。

みずのなかのくまや

おおきないしの

かげにかくれて

ゆっくり

おむをとたよ。